

**【表紙】**

**【提出書類】** 臨時報告書

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成25年12月26日

**【会社名】** ドリームバイザー・ホールディングス株式会社

**【英訳名】** Dreamvisor Holdings, Inc.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 千野 和俊

**【本店の所在の場所】** 東京都中央区日本橋人形町三丁目3番13号

**【電話番号】** (03) 6661-9311 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 管理本部 グループ長 木村 健太郎

**【最寄りの連絡場所】** 東京都中央区日本橋人形町三丁目3番13号

**【電話番号】** (03) 6661-9311 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 管理本部 グループ長 木村 健太郎

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【提出理由】

当社連結子会社である株式会社日本証券新聞社（以下「NSJ社」といいます。）は、平成25年12月26日開催の同社取締役会において、株式会社シーエムディーラボ（以下「CMD社」といいます。）との間で、投資支援アプリケーションの提供事業に関する資産等（以下、「本件資産等」）をCMD社に会社分割（吸収分割）により承継させること（以下、「本会社分割」といいます。）を目的とする基本合意書を締結することを決議したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2号第15号及び同第19号の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

## 2 【報告内容】

### (1) 当該連結子会社の照合、本店の所在地及び代表者の氏名

商号	株式会社日本証券新聞社
本店の所在地	東京都中央区日本橋人形町三丁目3番13号
代表者の氏名	代表取締役社長 天野 秀夫

### (2) 当該吸収分割の相手会社についての事項

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社シーエムディーラボ
本店の所在地	東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目3番2号
代表者の氏名	代表取締役社長 尹 熙元
資本金の額	6,760千円
純資産の額	14,838千円（平成24年12月31日現在）
総資産の額	18,730千円（平成24年12月31日現在）
事業の内容	金融工学関係の研究開発 ・統計学に基づいた市場分析ツールの研究・開発 ・アルゴリズム・トレーディング・モデルの研究・開発 ・経済・金融情報のテキストマイニング・ツールに関する研究・開発 医用工学関係の研究開発 農工学関係の研究開発

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

（単位：百万円）

事業年度	平成22年12月度	平成23年12月度	平成24年12月度
売上高	101	133	67
営業利益	1	5	2
経常利益	0	4	2
当期純利益	1	4	2

大株主の氏名又は名称及び発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合

大株主の名称	発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合（％）
尹 熙元	100.00％

NSJ社との資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	該当事項はありません。 なお、当社はCMD社に一部資本参加する予定であります。
人的関係	該当事項はありません。
取引関係	該当事項はありません。

(3) 当該吸収分割の目的

NSJ社の本事業は、株価その他の指標チャート機能、投資分析機能、市況ニュースなどを組み合わせたアプリケーションを証券会社、外国為替証拠金取引業者及び個人投資家等に対して直接又は事業パートナーを経由して提供しており、金融取引のオンライン化の進展とともに事業を拡大してまいりました。しかし平成20年のリーマンショック以降は、株式市況低迷による証券会社等の経費削減の影響もあり、売上高は減少傾向が続き、NSJ社としては営業活動の強化とシステムや運用体制の見直し等によるコスト削減を行い同事業の収益性の改善を図ってまいりました。

懸かる状況の中、NSJ社においては今後の事業展開について検討を重ねてまいりましたが、その結果、本事業の更なる成長の為にはシステムの機能強化が不可欠であり、また金融・投資分析の高度化が進む現在の環境においてはそのシステムの研究開発力を有するパートナーと提携して行うことが同事業の発展に資するという判断に至りました。

CMD社は金融工学等に強みを有する研究開発型の企業であり、統計学に基づいた市場分析ツールの研究開発、アルゴリズム・トレーディング・モデルの研究開発、経済・金融情報のテキストマイニング・ツールに関する研究開発を行っております。東京証券取引所が提供する情報サービス「東証Market Impact View」の研究開発に際しての助言や、東京大学からの「日次価格指数算出システム」の開発請負などの実績を有しており、今後は自社の研究開発ノウハウを活かした対投資家向けのサービス提供を予定されております。

NSJ社としては本事業の発展の為にはシステム開発力を有するパートナーとの提携が必要であると考えていたこと、またCMD社においては対投資家向けのサービスを検討していたことから、NSJ社とCMD社は本事業に係る提携について協議してまいりました。このなかで、今後の機能強化や取引所システムの制度変更などに柔軟かつ速やかに対応する為にはCMD社を直接的な運営母体として事業展開していくことが本事業の発展にとって有益であると判断いたしました。また、顧客との契約関係を維持できることを考慮し、この度、会社分割（吸収分割）による本件資産等の譲渡、承継について基本合意に至りました。

本会社分割後は、CMD社を運営主体として本事業は展開されてまいりますが、現在のサービス内容は維持され、更には今後のシステム開発による機能強化が期待できると考えております。NSJ社としては本会社分割後も金融証券市場ニュースの提供事業は継続し、一層の注力・強化を行うと同時に、本事業のコンテンツの一部を構成する金融証券市場ニュースをCMD社に対して提供するなど、CMD社と協力関係を構築して本事業に携わってまいります。

(4) 当該吸収分割の方法、吸収分割に係る割当ての内容その他の吸収分割契約の内容

吸収合併の方法

NSJ社を吸収分割会社、CMD社を吸収分割承継会社とする吸収分割であります。

吸収分割に係る割当ての内容

CMD社は会社分割により承継する本件資産等の対価として、NSJ社に対し現金1,200万円を交付する予定であります。

### 事業承継の日程

基本合意書締結	平成25年12月26日
分割契約承認取締役会	平成26年1月中旬(予定)
分割契約書締結	平成26年1月中旬(予定)
分割予定日(効力発生日)	平成26年3月1日(予定)
金銭交付日	平成26年3月1日(予定)

(注) 1. 本会社分割は、会社法第784条第3項に基づきNSJ社株主総会の決議による承認を得ずに行う予定であります。  
2. 上記日程は本事業統合の手続(国内外における関係当局に対する届出等を含みますが、これに限られません)の進行その他の理由により、変更される可能性があります。

### 吸収分割により増加する資本金等

該当事項はありません。

### 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

### 承継会社が承継する権利及び義務

CMD社は、効力発生前に生じる売掛金、前払費用、差入保証金、買掛金、未払金を除く本事業に関する資産及び負債、契約その他の権利義務を承継いたします。

### 債務履行の見込み

本会社分割後、NSJ社(吸収分割会社)及びCMD社(吸収分割承継会社)における債務の履行に支障を及ぼす事態は現在のところ予想されておりません。

### (4) 吸収分割に係る割当ての内容の算定根拠

本会社分割に際してCMD社が交付する金銭の算定については、本件資産等の時価純資産及び本事業の営業権の評価についてNSJ社及びCMD社において協議し決定いたしました。

### 本事業にかかる承継すべき資産負債の時価について

本会社分割に伴いNSJ社からCMD社へ承継すべき資産負債は備忘価格のみでありますので、時価純資産は実質的にございません。

### 本事業にかかる営業権の評価について

次に、本会社分割にかかる本事業の現在価値については、以下のとおりであります。  
当第2四半期連結累計期間において、金融証券市場ニュース及び投資支援アプリケーションの提供事業は、前年同四半期と比べ、収支が改善いたしました。しかしながら、主要取引先1社との契約が平成26年2月末日に終了することが予定されています。一方で、本会社分割後はCMD社によるシステム機能強化が期待できます。これらの状況を踏まえ、将来の事業計画についてNSJ社がCMD社と協議した結果、本事業において期待される将来の予想キャッシュフローを割り戻した本事業の現在価値を1,200万円として、当該金額にて合意いたしました。

### 本事業への今後の継続関与について

本会社分割後は、NSJ社との連携のもと金融工学等に強みを有するCMD社が主体として本事業を展開するため、システムの機能強化による本事業の発展が期待されます。また、NSJ社としても、CMD社に金融証券市場ニュース等のコンテンツを提供することに集中できるため、経営資源を効率化できるものと考えます。

なお、本会社分割に伴い本事業をNSJ社からCMD社へ承継させることと並行し、当社はCMD社が行う第三者割当増資に応じる予定であります。

- (5) 当該吸収分割の後の吸収分割承継会社となる会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社シーエムディーラボ
本店の所在地	東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目3番2号
代表者の氏名	代表取締役社長 尹 熙元
資本金の額	6,760千円(注)
純資産の額	14,838千円(注)
総資産の額	18,730千円(注)
事業の内容	金融工学関係の研究開発 ・統計学に基づいた市場分析ツールの研究・開発 ・アルゴリズム・トレーディング・モデルの研究・開発 ・経済・金融情報のテキストマイニング・ツールに関する研究・開発 医用工学関係の研究開発 農工学関係の研究開発

(注) 吸収分割承継会社の純資産及び総資産の金額につきましては、本会社分割の効力発生前で確定しておりませんので、平成24年12月31日現在の金額を記載いたしております。

- (6) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の連結損益に与える影響額については現在精査中でありますので、判明しだい開示いたします。